

2020年度 事業計画

(2020年4月1日～2021年3月31日)

1. はじめに

2020年度は、社会通信教育協会 定款第4条による事業目的(文部科学省認定社会通信教育の普及とその向上を図るため、社会通信教育に関する周知・普及、調査研究および指導・助言等を行い、もって社会教育の振興に寄与する)を達成するために以下の事業を行う。

2. 事業計画

(1) 第71回文部科学省認定社会通信教育修了者表彰式・祝賀会の開催

○日 時＝2020年4月24日(金)

表彰式・・・12:30～13:30 祝賀会・・・14:00～16:00

○会 場＝表彰式(文部科学省 講堂)、祝賀会(霞山会館)

○主な出席予定者

文部科学省・・・浅田和伸総合教育政策局長、根本幸枝生涯学習進課長、伊藤明子民間教育事業振興室長ほか

当協会・・・・・・山本恒夫筑波大学名誉教授、井出久会長ほか、理事、監事、加盟団体学長・理事長・他職員

(2) 文部科学省認定社会通信教育に関する広報

ア. 文部科学省認定社会通信教育・総合案内を作成し配布する(2020年4月)。

全国都道府県市町教育委員会、特別区教育委員会、図書館、公民館、社会教育関係団体、法務省関係等および一般に配布する。

イ. 社会通信教育協会ホームページの充実を図る。

ウ. 社会通信教育に関する総合案内窓口として『無料相談室』を協会事務局に設置する。

エ. 文部科学省記者クラブ、新聞社にプレス・リリースを必要に応じて行う。

オ. 月刊「社会教育」など社会教育関連雑誌、社会教育団体振興協議会(御手洗康会長)、日本生涯教育学会など生涯学習・社会教育関連団体を通じて報活動を行う。

カ. 新聞社(中央紙、ブロック紙、県紙)、NPO法人等に広報活動を行う。

(3) 生涯学習インストラクター・コーディネーターに関する事業の推進

ア. 文部科学省認定社会通信教育「生涯学習支援実践講座 生涯学習コーデ

- ィネーター研修」、及び「生涯学習支援実践講座 生涯学習コーディネーター新支援技法研修」課程の受講者募集を行う。
- イ.生涯学習インストラクター、コーディネーター認証事業を推進する。
- ウ.生涯学習インストラクター、コーディネーター資格審査委員会を開催する。
- エ.「生涯学習インストラクター・コーディネーターの会」の組織化を推し、設立・運営等に協力する。
- オ.生涯学習インストラクター・コーディネーター機関紙 52号を発行する。
(2020年9月)
- カ.生涯学習インストラクター・コーディネーター機関紙 53号を発行する。
(2021年1月)
- キ.生涯学習インストラクター対象講座の拡大を図る。
- ク.「生涯学習支援の工具箱」を販売する。
- ケ.生涯学習コーディネーター研修スクーリングを必要に応じて開催する。

(4) 文部科学省総合教育政策局の推進プラン・事業等に協力する

- ア.生涯学習インストラクター・コーディネーターの会等との連携により協力する。
- イ.「学校・家庭・地域の連携協力推進事業」に協力する。
(学校支援地域本部、放課後子ども教室、家庭教育支援等)
- ウ.「早寝早起き朝ごはん」国民運動に協力する。
- エ.「体験の風をおこそう運動」に協力する。

(5) 理事会・評議員会・例会・各種委員会の開催

- ア.理事会・評議員会・例会を開催する。

日程	会議	備考
2020年4月8日(水)	理事会・例会	
5月27日(水)	2020年度第1回理事会 例会	2019年度事業報告(案)、 収支報告(案)の審議
6月10日(水) (予定)	2020年度 評議員会	2019年度事業報告(案)、 収支報告(案)の審議 理事改選
2020年1月13日(水)	理事会・例会	会場=女子栄養大学
	(新年賀詞交換会)	会場=松柏軒
3月11日(水)	2020年度第2回理事会・ 例会	2021年度事業計画(案)、 収支予算(案)の報告

イ. 各種委員会を必要に応じて開催する。

- 広報委員会…文部科学省認定社会通信教育等に関する広報・普及、協会発行の総合案内の作成・配布、協会HPに関する事項
- 人材バンク委員会…生涯学習インストラクター制度に関する事項、交流の機会に関する事項
- 表彰委員会…文部科学大臣表彰等に関する事項

(6) 文部科学省認定社会通信教育制度説明会の開催
必要に応じて開催する。